

防災FMによる情報発信へ

若木町で総合防災訓練実施

5月26日、杵藤地区 3市4町で佐賀県総合防災訓練が開催され、武雄市でも若木町において土砂災害想定危険訓練が行われました。訓練では、土砂災害を想定した避難訓練のうち、女性消防団によるAED講習や第3分団



による簡易担架の作成、佐賀大学による段ボールベットの演習、婦人会の皆さんによる炊き出しの他、今回初めての取り組みとして災害FMによる情報発信訓練も行われました。



▲ 臨時災害放送局で情報発信訓練を行う職員

当日は避難所の若木小体育館に持ち運び可能なFM装置を設置し、臨時災害放送局を立ち上げました。ライフラインや避難情報などを繰り返し読み上げ、参加した職員や住民がラジオや専用端末で体育館内で受信状況を確認。臨時災害放送局は約30分で立ち上げることができ、直線距離にして20キロ〜30キロ先まで受信が可能でした。

また、佐賀県防災士会の協力により訓練に参加された皆さんで自分たちの手で避難所を運営することを想定した机上訓練も行われ、皆さん真剣に取り組んでおられました。

「武雄市学校給食部会」平成24年度佐賀県食育賞を受賞



食に関心を持ち、ゆたかな心をはぐくむ児童・生徒の育成を目指した活動を進めている福山隆志教諭(若木小学校)を代表とした武雄市学校給食部(6名)が、平成24年度佐賀県食育賞を受賞されました。大きな成果として、児童の給食食べ残し量が激減し、市内農産物の給食利用率も増加しています。また、活動は学校内だ

けにとどまらず、保護者や企業等、地域の方を巻き込んだ食育推進への取り組みも讃えられました。授賞式は5月28日県立美術館ホールにて行われました。

※佐賀県食育賞：平成19年度より設けられた賞。県内で食育推進に顕著な功績のあった個人または団体等を表彰している。

山内町の馬場辰次さん、受賞報告

5月26日(日)に鳥取県で開催された第64回全国植樹祭において緑化功労者林野庁長官賞を受賞された山内町在住の馬場辰次さんが本日、受賞報告のために市長を表敬訪問されました。

馬場さんは「黒髪山に希少な植物がたくさんあります。一度絶滅してしまつたらもう元には戻りません。保護すべき植物が多くあることを広く知ってほしい」とお話しされました。

また、森林ボランティアとして、黒髪山の保護に努める傍ら、登山道の美化活動等を

